お客さまの幸せづくり
たましん

多摩信用金庫

BLUE & GREEN

Tama Blue Green Prize
第22回 多摩ブルー・グリーン賞

# たまの力

NEXT TAMA -Creating the future-

## 表 彰 式

2024 | 12 / 11 (水)

in Hotel Emisia Tokyo Tachikawa

# 第22回 多摩ブルー・グリーン賞 表彰式

# 次 第

■日時：2024年12月11日（水） 午後2時20分から　■会場：ホテルエミシア東京立川 4階カルログランデ

**開　　式**

**主催者挨拶**　多摩信用金庫 理事長　金井 雅彦

**表彰状授与**　多摩ブルー賞表彰

多摩グリーン賞表彰

特　別　賞　表　彰　技術・製品部門特別賞　経済産業省関東経済産業局長賞

経 営 部 門 特 別 賞　東京都産業労働局長賞

**講　　評**　選考委員長　多摩大学 学長　寺島 実郎

**閉　　式**

＊受賞企業による写真撮影　　以上

## 目　次


第22回 多摩ブルー・グリーン賞実施要項 …… 1

第22回 多摩ブルー・グリーン賞選考講評 …… 2

**多摩ブルー賞（技術・製品部門）受賞者**

◉ **最優秀賞**　株式会社 メディカル・アーク …… 3
「Ark-Test」イヌの血液がん検査

◎ **優秀賞／特別賞**　コネクテッドロボティクス株式会社 …… 4
惣菜盛付ロボット「Delibot™」

◎ **優秀賞**　日本防災スキーム株式会社 …… 5
地震が起きたら瞬時に電源をカットする感震ブレーカーと停電しても消えない電球で日常を守る！！

◎ **多摩みらい賞**　株式会社 Any Design …… 6
気泡管式デジタル水準器とその応用

◎ **多摩みらい賞**　株式会社 テクサー …… 7
BUILDICS®：革新的なスマートビルディングプラットフォームによる持続可能な未来ビルの実現

◎ **多摩みらい賞**　株式会社 B-STORM …… 8
最適化アルゴリズム開発によるピッキングシステムの事業拡大

# 私たち多摩信用金庫は たまの力を応援します

多摩信用金庫　理事長 金井 雅彦

多摩地域の経済振興に寄与することを目的に実施しております「多摩ブルー・グリーン賞」は2003年のスタートからおかげさまで、22回目を迎えることができました。

本賞は、地域で活躍する中小企業の優れた技術や経営手腕を評価し、表彰することで、地域企業による技術開発や経営戦略創造の活力を生み出し、地域経済がより活性化されることを願い実施しています。

今回は、多摩ブルー賞と多摩グリーン賞合わせて134件と多数のご応募をいただき、第1回からの応募総数は延べ3,345件、受賞者は延べ263件となりました。これもひとえにこれまでご応募いただきました多くの方々、選考委員の方々、また、ご後援をいただきました支援機関の方々のお力によるものと心より感謝申し上げます。

世界的に気候変動や自然災害についての関心が高まる中、日本でも能登半島地震を始めとした震災や豪雨などの自然災害が発生しており、これに対する取り組みの重要性が増しております。また、少子高齢化の進行に伴う人手不足は一層深刻化しており、持続可能な社会の実現に向けて多くの課題が残されています。

そのような状況の中、社会のニーズや変化を迅速かつ的確に感じ取り、さらなる発展につなげている事業者が多くいらっしゃいます。それぞれの事業から生み出される『新たな価値』は、多摩地域の豊かな暮らしを守り、多摩地域の繁栄に大きく寄与するものと確信しています。

引き続き多摩地域の永続的な価値を創造する表彰制度となるよう、今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

## 多摩グリーン賞（経営部門）受賞者


◉ **最優秀賞**　さがみはらバイオガスパワー株式会社 …… 9
地域の食品循環資源を受入れ、肥料化・エネルギー化を行う「カスケード利用型施設」

◎ **優秀賞**　すなばコーポレーション株式会社 …… 10
立場を超えたパートナーシップでご当地版SDGs学習ゲームを次々に開発
～ゲームで“まち”が動き出す！～

◎ **優秀賞／特別賞**　株式会社 4U …… 11
ロープアクセスで建設業にイノベーションを起こす！

◎ **多摩みらい賞**　株式会社 MNH …… 12
玄米だけでつくる代替コーヒーで日本のお米を守り世界の新市場を狙う

◎ **多摩みらい賞**　セイワ株式会社 …… 13
「直販」で業界常識を覆し、女性活躍で業界常識を塗り替える！「あんしん防水」のセイワ株式会社

◎ **多摩みらい賞**　株式会社 富士機工 …… 14
見えないエア漏れを可視化し、持続可能な未来へ - 富士機工のエア漏れ診断サービス

多摩ブルー・グリーン倶楽部紹介 …… 15

# 第22回 多摩ブルー・グリーン賞実施要項

多摩地域の中小企業の活性化と地域経済の振興に寄与することを目的に、
中小企業、団体または個人事業主の皆さまが開発した、
優れた「技術や製品」、新しい「ビジネスモデル」を通じて地域経済の発展に貢献した事業者を表彰します。

## 表彰内容・対象部門

### 多摩ブルー賞【技術・製品部門】

**最優秀賞**[1件] …… 表彰状・盾 副賞100万円

**優秀賞**[数件] …… 表彰状・盾 副賞 50万円

優れた技術や製品等により地域経済の発展に貢献した、もしくは貢献が見込まれる中小企業、団体または個人事業主を表彰します（すでに発売もしくは実用化されているものを対象とします）。

**多摩みらい賞**[数件] …… 表彰状・盾 副賞 10万円

第1次選考通過企業のうち、選考基準の総合評価が優良と認められ、成長性・発展性などで特筆すべきことの評価が高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

### 多摩グリーン賞【経営部門】

**最優秀賞**[1件] …… 表彰状・盾 副賞100万円

**優秀賞**[数件] …… 表彰状・盾 副賞 50万円

新しいビジネスモデルにより地域経済の発展に貢献した中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

**多摩みらい賞**[数件] …… 表彰状・盾 副賞 10万円

第1次選考通過企業のうち、選考基準の総合評価が優良と認められ、成長性・発展性などで特筆すべきことの評価が高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

### 特別賞

#### 技術・製品部門特別賞

**経済産業省関東経済産業局長賞**[1件] … 表彰状

多摩ブルー賞第1次選考通過企業のうち、独自性・革新性などで特筆すべきことの評価が最も高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

#### 経営部門特別賞

**東京都産業労働局長賞**[1件] …… 表彰状

多摩グリーン賞第1次選考通過企業のうち、独自性・革新性などで特筆すべきことの評価が最も高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

※上記以外の特別賞を設ける場合がございます。

### 選考方法

学識経験者などで構成される選考委員会において厳正かつ公正に選考します。

### 選考基準

各部門の選考にあたっては、応募内容に関し、以下の選考基準の各項目を総合的に勘案して行います。

**「独自性・革新性」、「市場性・収益性」、「成長性・発展性」、「社会性・地域性」**

### 選考日程

| 応募期間 | 第1次選考 | 第2次選考・最終選考 |
|---|---|---|
| 2024年<br>**5月10日(金)～7月26日(金)** | 2024年<br>**8月7日(水)～**<br>応募書類による選考 | 2024年<br>**10月15日(火)**<br>第1次選考通過者によるプレゼンテーション選考<br>第2次選考の結果を踏まえ、最終選考にて各賞を選出 |

### 選考委員会

**選考委員長**

**寺島 実郎**
多摩大学 学長

**副選考委員長**

**松本 祐一**
多摩大学 教授

**中嶋 信生**
電気通信大学 客員教授

**選考委員**

**幸物 正晃**
経済産業省関東経済産業局
地域経済部 地域振興課長

**渡辺 由佳**
東京都商工会連合会
専務理事

**根深 恒**
東京中小企業投資育成(株)
業務第二部長

**大野 英明**
信金中央金庫
地域・中小企業研究所長

**三角 知恵人**
東京都産業労働局
商工部 創業支援課長

**楊　明**
東京都立大学 教授

**髙橋 陽子**
(公社)日本フィランソロピー協会
理事長

**小田 琢也**
(株)日立製作所
デジタルサービス研究統括本部 企画室長

**堀江 暁**
(地独)東京都立産業技術研究センター
多摩テクノプラザ 総合支援課長

**城 裕昭**
(一社)東京都中小企業診断士協会
三多摩支部長

**相原 礼路**
日本弁理士会 関東会
東京委員会副委員長(多摩部会長)

**北 弘志**
コニカミノルタ(株)
技術開発本部 技術顧問

［順不同］

第22回 多摩ブルー・グリーン賞

# 選 考 講 評

選考委員長
多摩大学 学長
寺島 実郎

2003年から始まった「多摩ブルー・グリーン賞」は、今年で22回目の開催となった。今年は「多摩ブルー賞」に63件、「多摩グリーン賞」に71件合計134件と多くの応募があり、コロナ、ウクライナ危機を超えて、次の時代を見据え、真摯に事業に取り組む企業の姿に地域産業のレジリエンス力といえる強さとしなやかさを見た。

15名の専門家で構成する多摩ブルー・グリーン賞選考委員会は、厳正な選考を重ねた結果、「多摩ブルー賞（技術・製品部門）」の最優秀賞1件、優秀賞2件、多摩みらい賞3件、特別賞1件、「多摩グリーン賞（経営部門）」の最優秀賞1件、優秀賞2件、多摩みらい賞3件と特別賞1件を決定し、主催者である多摩信用金庫に答申した。

「多摩ブルー賞」はIoTとAIを活用したビル管理システムや気泡管式デジタル水準器、高作業効率のピッキングシステム、災害時でも安全を確保する感震ブレーカーと停電時でも消えない電球、惣菜の製造過程での省人化を実現する惣菜盛付ロボットなど、独自性と革新性に富むだけでなく、社会的期待の高い技術・製品の開発として高く評価した。

そして優劣つけがたい中ではあったが、長らく人類の伴侶動物である犬の「がん」を早期発見する革新的検査を開発した「株式会社メディカル・アーク」の“「Ark-Test」イヌの血液がん検査”を最優秀賞に決定した。

「多摩グリーン賞」は、玄米でつくる代替コーヒー事業や、エネルギーの効率化と$CO_2$削減に寄与するエア漏れ診断サービス、女性が活躍する直販型の防水工事事業、優れたロープアクセス工法を用いた革新的事業、地域のコミュニティを促進するSDGs学習ゲームを展開する事業など、地域で磨き上げ、社会課題解決の模範となりうる先見性・独自性のあるビジネスモデルを高く評価した。

そして選考では、循環型社会の実現を促進する「さがみはらバイオガスパワー株式会社」の“地域の食品循環資源を受入れ、肥料化・エネルギー化を行う「カスケード利用型施設」”を最優秀賞に決定した。

戦後の日本は卓越した産業力で「繁栄」を生み出し、「平和」と「幸福」を実現してきたが、21世紀初頭は東日本大震災とコロナ禍という2つの苦渋を体験した。そして今、能登半島地震に向き合い、ウクライナ戦争、イスラエル・ガザ戦争を見つめながら、日本の政治・経済の迷走と埋没へと吸い込まれ、重い閉塞感の中で日本人の叡智が試される局面にある。そのような状況下で、我々は社会のレジリエンスがいかに重要であるかを思い知らされている。私は未来圏の日本経済への地平を拓くために必要なのは、「ものづくり国家日本」という固定概念を柔らかく見直すことであると考える。具体的には「豊かさのための産業開発」から「国民の安全・安定のための産業創出」への転換を目指すべきである。そして社会のレジリエンスを高めるために日本の未来産業の基軸に据えるべきは「医療・防災」や「食と農」であると考える。戦後の日本産業が蓄積してきた産業技術基盤を吸収・活用しながら、この二つを育てるプロジェクトエンジニアリングが求められていることを痛感しているとともに、本賞においても近年、関連したテーマで受賞する企業が増えていると感じる。日本には多様な選択肢とポテンシャルがあることを忘れてはならない。また、それはこの多摩地域でも同様である。

21世紀の未来圏、日本はどこに進むべきか。世界のメディアにおいて「日本の経済的衰退」という表現が定着している状況において、改めてこの多摩ブルー・グリーン賞には日本人の叡智の片鱗をみることができると感じる。

本賞によって、多摩地域の企業など、産業界、大学などの高等教育機関、国や地方公共団体の参画体制は構築されている。引き続き「日本再生への視座」として、新たな社会をつくり上げる創造的参画者の結集するプラットフォームを共に創り上げていきたい。

| 応募件数 134件 | 多摩ブルー賞【技術・製品部門】 63件 | 多摩グリーン賞【経営部門】 71件 |
|---|---|---|

| | | |
|---|---|---|
| 表彰件数 | 多摩ブルー賞【技術・製品部門】 | 最優秀賞 1件 ／ 優秀賞 2件 ／ 多摩みらい賞 3件 |
| | 多摩グリーン賞【経営部門】 | 最優秀賞 1件 ／ 優秀賞 2件 ／ 多摩みらい賞 3件 |
| | 特別賞 技術・製品部門特別賞 | 経済産業省関東経済産業局長賞 1件 |
| | 経営部門特別賞 | 東京都産業労働局長賞 1件 |

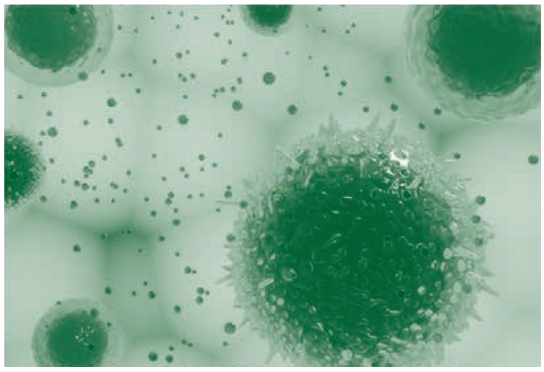
最優秀賞

# 株式会社 メディカル・アーク

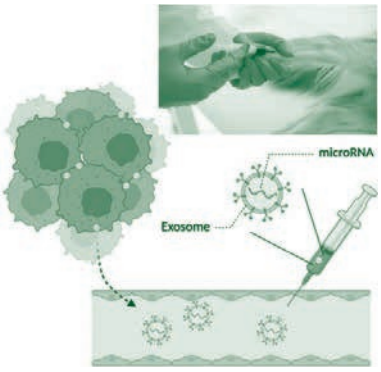
## 「Ark-Test」イヌの血液がん検査

命を蝕む“がん”は未だ衰えを知らず、ヒトや伴侶動物の尊い命を瞬時に奪っています。特に伴侶動物は言葉を話さないため、また健康診断の制度が普及していないため、がんに罹患してもその発見が遅れる傾向にあります。飼い主様を深い悲しみから救うためにも、早期にがんを見つけて治療することが重要です。ヒトにおいて膨大な時間を費やし完成させた「マイクロRNA（miRNA）」による超早期がん診断技術を、我々は動物へ展開。最終的にイヌに負担の少ない、僅かの血液で86%-100%と高感度の“夢のがん診断「Ark-Test」”を完成しました。この技術はノーベル賞受賞のDNAを支配するmiRNAを世界に先駆けて事業化したものです。

がん細胞は初期からmiRNAを血中に分泌して増殖や浸潤、薬剤耐性など、あらゆることに利用しています。このmiRNAを「Ark-Test」によって検出することで、がんに罹患しているか、がん種の判定ができるのです。従来のDNAベースの検査では、感度も低く、がん種の特定はできませんでした。伴侶動物には、公的な保険制度はなく、がんに罹患した場合、高額な医療費が必要です。ただし、「Ark-Test」を活用すれば、医療費の削減と早期発見による根治を目指すことができます。これからは、がんや病気になる前に「未然に病気を防ぐ」時代へと変化しつつあります。伴侶動物との共存でヒトの寿命が延びるとの論文が多くあります。その命を守ることは、飼い主様の精神的苦痛を取り除くことはもとより、日本の高齢化社会にもより良い影響をもたらすと考えています。



がん細胞から分泌されているEXOSOME




血中のEXOSOME内のmiRNA

### 会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役 | 伊藤　博 |
| 本社所在地 | 〒181-0013　東京都三鷹市下連雀3-7-27　グリエヴェール302号 |
| 業務内容 | イヌのがん検査「Ark-Test」の提供 |
| 資本金 | 1,000万円 |
| 沿革 | 創業　令和3年 |
| 主な販売・受注先 | 右京動物病院、辰巳台どうぶつ病院、青葉どうぶつ医療センター |
| 従業員数 | 正社員：5名（パート・アルバイト：2名）　平均年齢：45歳 |

### 連絡先


| | |
|---|---|
| 担当者 | 社長室長　伊藤　勝彦 |
| URL | https://medical-ark.com |
| E-mail | info@medical-ark.com |
| TEL／FAX | 042-316-6150 ／ 042-316-6150 |

優秀賞
特別賞

多摩ブルー賞【技術・製品部門】　経済産業省関東経済産業局長賞

# コネクテッドロボティクス株式会社

## 惣菜盛付ロボット「Delibot™」

コネクテッドロボティクスは「食産業をロボティクスで革新する」をミッションに、惣菜の盛り付け作業などを自動化するロボットシステムを開発・販売しています。代表的な製品である惣菜盛付ロボット「Delibot™」は高度な技術を用いつつ、量産化を見据えて実装可能な技術を見極めて開発したロボットシステムです。

扱う食材はその内容物や調理方法によって多種多様です。例えばポテトサラダであれば具材の大きさ・形状、カットなど調理工程によって形状・柔らかさが異なります。また、含有水分量の違い、油分・でんぷん質によるこびりつきやすさなども食品工場の温度・湿度などの環境に起因して日々状態が異なってきます。このような多様で不定形の惣菜に対応するため、私たちは、「高度なロボット制御の技術」と「AIを活用したセンシングと学習技術」を組み合わせたテクノロジーで、従来人手に頼ってきた工程を自動化するロボットを開発しました。食品工場の1ラインに複数台設置して1,000食／時という工場生産ラインの求める精度・速度・コストで実装を実現したのは世界初となります。

当社は今後とも食に関わる工程を自動化し、現場の皆さまに喜んでいただける製品を開発し、日本から世界にも広めていきます。つらい労働環境から人を解放し、食産業の高い生産性を実現することで、いつでも、どこでも誰でも安定した品質と美味しく健康的な食が提供できるよう取り組んでまいります。

### 会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役／ファウンダー | 沢登　哲也 |
| 本社所在地 | 〒184-0002　東京都小金井市梶野町5-4-1 |
| 業務内容 | 食産業向けロボットサービスの研究開発および販売 |
| 資本金 | 1億円 |
| 沿革 | 創業　平成26年 |
| 主な販売・受注先 | (株)トリドールホールディングス、(株)JR東日本クロスステーション、マックスバリュ東海(株) |
| 従業員数 | 正社員：38名(パート・アルバイト：11名)　平均年齢：36.8歳 |

### 連絡先

| | |
|---|---|
| 担当者 | HRPR　田口　香織 |
| URL | https://connected-robotics.com |
| E-mail | pr@connected-robotics.com |
| TEL／FAX | 080-4688-9395／ — |

優秀賞

# 日本防災スキーム株式会社

## 地震が起きたら瞬時に電源をカットする感震ブレーカーと停電しても消えない電球で日常を守る！！

地震大国、といわれている日本ですが、今年の元日にも能登半島沖で大きな地震がありました。そして地震発生直後、輪島の朝市周辺では大火災が発生しました。阪神淡路大震災のときも、東日本大震災のときも、地震に連動した火災がありましたが、これら火災の出火原因の多くは電気によるものだといわれています。

地震火災の発生を防ぐには、地震発生と同時に通電を遮断する仕組みが有効とされており、その機能を持つ製品として「感震ブレーカー」があります。政府の国土強靭化基本計画の中でも感震ブレーカーの普及推進が掲げられていますが、なかなか普及は進んでいません。普及していなかった原因を調査し、解決した製品がこの「瞬断」という製品です。

「瞬断」とは瞬く間に断つ、と書くわけですが、文字通り地震発生と同時に通電を遮断します。地震火災の抑制には抜群の効果がある一方で、劇薬には大きな副作用もあります。それは夜間の大地震発生時に照明が消えてしまうということです。人は情報の8割以上を目から得ているといわれ、さらにその情報量は照明の明るさに比例します。物理的にも精神的にも大きな不安のある状況で、照明を失う事態は避けなければなりません。そのために開発したのが、停電しても消えない電球「いつでもランプtsuita」です。

停電すると暗くなる。多くの人が当たり前だと思っていますが、技術は進歩して、停電しても暗くならない環境を作ることは可能です。これからも「ない」という常識を覆すような製品の開発を通して、世の中の役に立つ会社であり続けたいと思っています。

手持ち点灯

会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役 | 佐藤　央 |
| 本社所在地 | 〒206-0802　東京都稲城市東長沼568-11　HPビル2F |
| 業務内容 | 停電しても消えないLED、大地震時の電気火災を防ぐ感震ブレーカー等、防災製品の開発、製造 |
| 資本金 | 300万円 |
| 沿革 | 創業　令和4年 |
| 主な販売・受注先 | 東京都、中央区、江戸川区、江東区、自衛隊等の官公庁、QVC、日本テレビ、テレビ朝日、東海テレビ、関西テレビ等のテレビショッピング、ビックカメラ、ハンズ、ロフト等のリアル店舗 |
| 従業員数 | 正社員：4名　平均年齢：33歳 |

連絡先

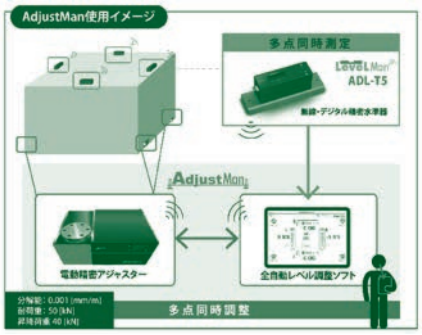
| | |
|---|---|
| 担当者 | 佐藤　央 |
| URL | https://nbss.co.jp |
| E-mail | info@nbss.co.jp |
| TEL／FAX | 080-3713-0069／ — |

多摩みらい賞

# 株式会社 Any Design

## 気泡管式デジタル水準器とその応用

1. 独自性：当社のデジタル精密水準器は分解能1μm／mで、1m先で1μmの微細傾斜を測定します。従来の目視型と同じ気泡管をセンサーとし、密着型画像センサーで気泡位置を読み取り、無線と有線でデータ出力します。小型で振り回せる堅牢性を持ち、JIS精密水準器以上の高精度、35万円／台の低価格を実現しました。
2. 革新性：Bluetooth 4.0ドングルによる独自無線通信で圧倒的な利便性と応用性を向上しました。
   1). N台の本体から同時に1台の端末でデータ受信が可能。同時に複数箇所の測定を一画面で確認でき、全体の「ねじれ」、限界値オーバーも即座に識別可能です。
   2). N人の端末で同時にデータを受信・共有が可能。同時に多数の作業者がリアルタイムでデータ共有でき、作業性が向上します。
   3). 1)、2)の効果により、5人で1日かかる作業が30分で完了するなど、劇的な工数削減の実績があります。
3. 応用製品：「全自動レベル出し調整装置（アジャストマン）」を発表しました。N台の無線デジタル精密水準器レベルマンを使用し、手作業で60分以上かかるレベル出し作業を1人で3分以内に完了できます。レベルマンで計測した傾斜情報に基づき、アジャストマンが自動で上下・回転し機械を水平にします。耐荷重は50kN、分解能は1μm／mです。この装置は都産技研との共同研究成果です。



応用製品「アジャストマン」

「レベルマン」を利用し作業工数大幅削減

### 会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役 | 梶木　幹雄 |
| 本社所在地 | 〒183-0014　東京都府中市是政1-43-22 |
| 業務内容 | デジタル精密水準器およびその応用システムの開発、製造、販売 |
| 資本金 | 1,000万円 |
| 沿革 | 創業　平成23年 |
| 主な販売・受注先 | 上下水処理設備・プラント設備の施工、工作機械・関連業界の大手メーカー各社 |
| 従業員数 | 正社員：3名（パート・アルバイト：2名）　平均年齢：43歳 |

### 連絡先


| | |
|---|---|
| 担当者 | 代表取締役 兼 開発部　梶木　幹雄 |
| URL | https://anydesign.jp |
| E-mail | info@anydesign.jp |
| TEL／FAX | 042-315-9801 ／ 042-207-8521 |

多摩みらい賞

# 株式会社 テクサー

## BUILDICS®：革新的なスマートビルディングプラットフォームによる持続可能な未来ビルの実現

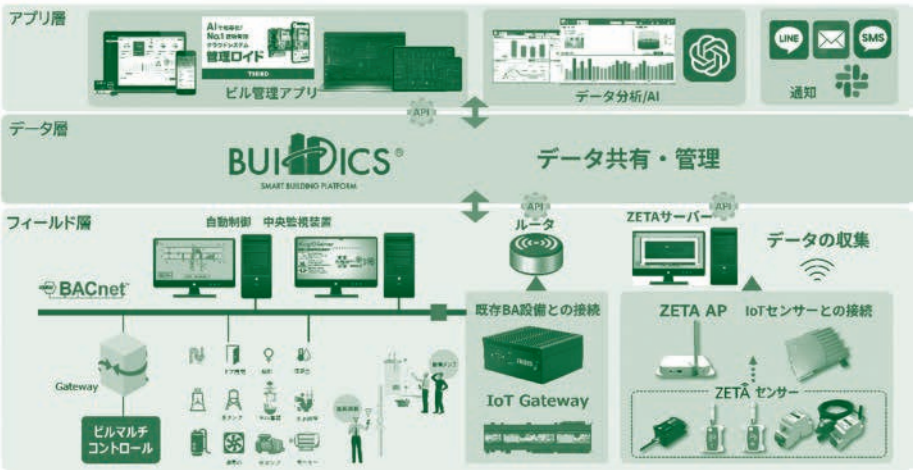
BUILDICS®は、IoTセンサーとAI分析を駆使してビルの運営を高度に効率化するスマートビルディングプラットフォームです。

LPWA（law power wide area）通信規格であるZETAのIoTセンサーにより、エネルギー消費や環境データ、設備の状態をリアルタイムで収集し、ビル内の資源管理や環境モニタリングを最適化します。また、AIによる分析で収集データを解析し、設備の故障を事前に予測して予防保全を実現。これにより、メンテナンスコストを削減し、ビル全体の安全性を向上させます。

BUILDICS®は環境保護にも貢献しており、エネルギー使用の効率化と$CO_2$排出削減を推進。ビルのエネルギー消費を最適化することで無駄を削減し、持続可能な未来に向けた取り組みを強化します。さらに、既存のビル管理システムともシームレスに統合可能で、管理業務を一元化することで全体の運営効率も向上させます。東京建物やIKEAの導入実績もあり、確かな信頼性と実績がある点も大きな強みです。

このように、BUILDICS®は環境保護、安全性向上、労働環境改善に貢献し、スマートビルディング市場で確固たる地位を築いています。革新的な技術と独自のプラットフォームにより、より効率的で持続可能なビル管理を実現し、社会全体への波及効果を目指しています。

スマートビルプラットフォームの構成




### 会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役CEO | 朱　強 |
| 本社所在地 | 〒206-0034　東京都多摩市鶴牧1-1-14　コージィーコート2F1 |
| 業務内容 | IoT技術を利用したデジタルシステムの構築および販売 |
| 資本金 | 1億9,767万円 |
| 沿革 | 創業　平成28年 |
| 主な販売・受注先 | 東京建物（株）、TOPPANデジタル（株）、（株）NTTドコモ、（株）ナノオプト・メディア、（株）日経BP、ベストリハ（株）、一般社団法人日本能率協会 |
| 従業員数 | 正社員：13名　平均年齢：39歳 |

### 連絡先

| | |
|---|---|
| 担当者 | 管理部　古池　加枝 |
| URL | https://techsor.co.jp |
| E-mail | koike@techsor.co.jp |
| TEL／FAX | 042-400-7582／ — |

# 株式会社 B-STORM

## 最適化アルゴリズム開発による ピッキングシステムの事業拡大

商品をNETで購入するシステムが急速に拡大し、店舗に代わり物流倉庫がNETからの発注伝票に従い商品を棚から「ピッキング」し、配送する業務が急増しています。倉庫の機械化は進んでいますが、ピッキング作業は人手に頼るところが多く、作業者は伝票やハンディターミナルを持ち、商品棚を頻繁に走行しています。

弊社は作業者のピッキング走行距離を短縮する独自の経路探索アルゴリズムを開発し、一度に複数枚の伝票を誰でも簡単に処理できるマルチピッキングカート【PS-1000】を市場に提供しています。

さらにピッキング作業効率を高めるために、1日に処理する全ての伝票のピッキング順序の組合せを最適化することで、1日のピッキング総走行距離が短縮できることに着目し、独自のアルゴリズム開発と膨大な計算時間を短縮する方法を駆使して実用化を図り、総走行距離を約30％削減したピッキングシステムを事業化してまいりました。

同時にピッキングシミュレーションシステムを開発。実運用する倉庫のピッキングデータを入力し、カート走行ダイアグラムを可視化して、ピッキング走行距離と時間が短縮できることを立証できました。顧客はシステムの導入効果を理解され、事業拡大に貢献しております。

最適化アルゴリズムは各種ピッキングシステムに対し、個別対応ソフト開発を必要とせず汎用的に実装できるため、広い分野への展開が可能となります。

### 会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役社長 | 羽方　将之 |
| 本社所在地 | 〒182-0026　東京都調布市小島町1-1-1　UECアライアンスセンター409号 |
| 業務内容 | システム機器製造販売 |
| 資本金 | 6,000万円 |
| 沿革 | 創業　平成29年 |
| 主な販売·受注先 | 積水樹脂キャップアイシステム(株)、三井倉庫(株)、<br>東京システム運輸ホールディングス(株)、SMC(株) |
| 従業員数 | 正社員:9名(パート·アルバイト:11名)　平均年齢:51歳 |

### 連絡先

| | |
|---|---|
| 担当者 | 羽方　将之 |
| URL | https:// www.b-stormuec.com |
| E-mail | hakata.m@b-storm.jp |
| TEL／FAX | 042-444-1222 ／ 042-444-1222 |

最優秀賞

多摩グリーン賞【経営部門】

# さがみはらバイオガスパワー株式会社

## 地域の食品循環資源を受入れ、肥料化・エネルギー化を行う「カスケード利用型施設」

当社は廃棄物処理業者としては、さまざまな食品製造由来の液状の原料を日量約50トン受入れています。発電業としては、受入れた原料から発酵により生成したメタンガスを発電機の燃料とし、つくられた電力を固定価格買取制度（FIT）を活用して東京電力パワーグリッド株式会社へ売電しています。

発酵後に残る消化液は、固液分離後の固体分を発電機の廃熱等を利用して乾燥させて肥料原料を製造し、それを周辺地域の農家の方々に購入いただいています。そして、できた作物を周辺地域の方々が購入できるよう、資源循環型社会への実現に向けて取り組んでおります。このように、受入れた原料をメタンガスに変え電力をつくる「エネルギー化」と、残った消化液から肥料原料を製造する「肥料化」が当社ビジネスの特徴です。

さらに隣接する食品リサイクル（飼料化）施設である株式会社日本フードエコロジーセンターから飼料化に向かない食品ロスを原料として受入れています。そして当社と日本フードエコロジーセンターで連携して地域の食品循環資源から「飼料化」「肥料化」「エネルギー化」をワンストップでこなすことができる国内初のカスケード利用型施設として、食品ロスの削減と資源循環型社会への実現に向け1日も休むことなく取り組んでまいります。

会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役 | 髙橋　巧一 |
| 本社所在地 | 〒252-0245　神奈川県相模原市中央区田名塩田1-16-14 |
| 業務内容 | 発電業・廃棄物処理業・肥料製造業 |
| 資本金 | 1億円 |
| 沿革 | 創業　令和3年 |
| 主な販売・受注先 | 東京電力パワーグリッド（株）、（株）日本フードエコロジーセンター |
| 従業員数 | 正社員：3名　平均年齢：36歳 |

連絡先

| | |
|---|---|
| 担当者 | 田名発電所　オペレーター　沢辺　正樹 |
| URL | https://www.sbp.co.jp |
| E-mail | sbp01@sbp.co.jp |
| TEL／FAX | 042-711-8461 ／ 042-711-8462 |

優秀賞

多摩グリーン賞【経営部門】

# すなばコーポレーション株式会社

## 立場を超えたパートナーシップで ご当地版SDGs学習ゲームを次々に開発 ～ゲームで“まち”が動き出す！～

「やわらかくあたたかい課題解決」が当社のミッションです。

SDGsや民主主義など、学びを深めていく必要があるものの、難解なテーマについて、当社はゲームや漫画、動画などのコンテンツ制作の力を活かして「楽しく」学べる場を提供するツール開発を進めています。他にはない独自のコンテンツ開発を通じ、社会が前向きに進む一助となることを目指しています。

なかでも、2020年に誕生したSDGs学習ゲーム「Get The Point」は、子どもから大人まで幅広い年代が楽しみながら深く学べるツールとして人気を集めています。また、自治体との共同でオリジナル版の制作が進み、2024年現在、全国7つの自治体で地域版が開発されています。各地域の名産品や資源、自治体ならではのサステナブルな取り組みを取り入れ、地域の皆さまが地元に根ざした形でSDGsを学べる内容となっており、楽しみながら知識を深めていただいています。

「GAME」という言葉はゲルマン語で「集まる人」に由来すると言われています。「Get The Point」がきっかけとなり、自治体、企業、NPO、市民、そして子どもたちが立場を超えて集まり、「まちが動き出す」。私たちはこのような未来を、事業を通じて実現していきたいと考えています。

全国7自治体で開発された「Get The Point」オリジナル版

| 会社概要 | |
|---|---|
| 代表取締役 | 門川　良平 |
| 本社所在地 | 〒182-0022　東京都調布市国領町5-25-8 |
| 業務内容 | 教育コンテンツ制作 |
| 資本金 | 100万円 |
| 沿革 | 創業　令和元年 |
| 主な販売･受注先 | 千葉県市原市、富山県富山市、神奈川県厚木市、大阪府豊中市、<br>サントリーホールディングス（株）、明治安田生命保険相互会社、（株）ベネッセコーポレーション |
| 従業員数 | 正社員：1名（パート･アルバイト：1名）　平均年齢：34歳 |

| 連絡先 | |
|---|---|
| 担当者 | 門川　良平 |
| URL | https://sunaba-co.com |
| E-mail | info@sunaba-co.com |
| TEL／FAX | 080-2898-6936／ — |

優秀賞
特別賞

# 株式会社 4U

## ロープアクセスで建設業に
## イノベーションを起こす！

建物やプラントの外装補修工事に足場を架けずにロープにぶら下がって行う手法をロープアクセスと言います。コストを抑え工期を短縮でき、合理性と洗練された安全性により世界では認知度も高く、建築、土木、インフラ産業において広く運用されています。

弊社は欧米で主流のレスキュー技術を取り入れたロープシステムを導入し、その安全性を信頼され2020年にレインボーブリッジ塗装工事を行うなどロープアクセス専門工事会社として実績を築いてきました。国内においてロープアクセスの認知度の低さ、業界の未熟さの課題に向き合うため、業界発展のために全国規模で同業者の発展をサポートし、コミュニティーや一般社団法人を立ち上げ、各地域での交流会や講習会を行い、技術者の育成を行ってきました。また若い方達が興味を持ってくれるように仕事の価値・魅力をブランディングし、SNSなどで積極的に発信することで若手の採用に成果を出しています。

「4U」という社名は「FORYOU」であり、利他の精神を込めています。自社の発展だけでなく、業界の発展に貢献する理念を持ち、これまで足場で解決できなかった工事を解決できる革新的なサービスとして世の中の役に立ち、さらには建設業の人手不足を解消できるように職人のカッコよさを新しい形で創造し、今までにないカルチャーとして成長していく決意で活動しています。

**会社概要**

| | |
|---|---|
| 代表取締役 | 上田　雅人 |
| 本社所在地 | 〒204-0002　東京都清瀬市旭が丘3-343-46 |
| 業務内容 | ロープアクセス工事、建築改修、プラント塗装、防水工事など |
| 資本金 | 3,000万円 |
| 沿革 | 創業　平成28年 |
| 主な販売・受注先 | (株)カシワバラ・コーポレーション、(株)環境建築設計、三和建装(株)、創和工業(株)、JFEエンジニアリング(株) |
| 従業員数 | 正社員：22名(パート・アルバイト：1名)　平均年齢：38歳 |

**連絡先**

| | |
|---|---|
| 担当者 | 上田　雅人 |
| URL | https://4-u.co.jp |
| E-mail | info@4-u.co.jp |
| TEL／FAX | 042-448-0315／042-448-1443 |

多摩みらい賞

# 株式会社 MNH

## 玄米だけでつくる代替コーヒーで日本のお米を守り世界の新市場を狙う

当社が手がける「玄米デカフェ」は、日本の米問題、コーヒーが抱える環境問題の解決と、日本生まれの「代替コーヒー」になる可能性を秘めた他にはないノンカフェインの飲み物です。

食生活の変化にともない加速する米離れは、米価格の下落や農家の減少など、日本の食料供給に深刻な影響をもたらしています。海外では地球温暖化の影響でコーヒー豆の生産量が低下し、価格が高騰。収穫量を増やすために森林伐採が行われるなど、問題にもなっています。玄米デカフェは、お米の価値を守りつつ新たな活用商品として日本各地の玄米を丁寧に焙煎し、苦味、香り、味わいなどコーヒー好きでも満足できるように製造しています。米の銘柄ごとに味わいが違うのも魅力のひとつで、日本の米が抱える問題、コーヒーが抱える環境問題の解決につながります。

また近年健康のためにカフェインを控える人が増えており、コーヒーに代わる代替コーヒーが注目されています。玄米のみで作られる玄米デカフェは日本ならではの代替コーヒーとして、世界的なノンカフェイン需要に応える商品です。

「みんなで日本をHAPPYに」の想いを軸に、モノづくりを通したソーシャルビジネスを実践する当社は、日本米の魅力と美味しさを飲み物という形で国内外へ供給し、それにともなう雇用の拡大も図ってまいります。そして将来的には、玄米デカフェを中心とした一次産業から三次産業までを網羅し、地域社会に貢献していきたいと考えています。

### 会社概要

| | |
|---|---|
| 取締役社長 | 小澤　尚弘 |
| 本社所在地 | 〒182-0021　東京都調布市調布ケ丘1-34-1 |
| 業務内容 | ●ビジネスモデルの直営による、商品企画・開発、食品製造、卸売<br>●ビジネスモデルのノウハウ移転、ノウハウ提供事業<br>●ビジネスモデルの開発　●自社ノウハウを活用したOEM製造及びOEM開発コンサルティング |
| 資本金 | 2,200万円 |
| 沿革 | 創業　平成20年 |
| 主な販売・受注先 | ウォルト・ディズニー・ジャパン（株）、西武鉄道（株）、（株）山星屋、<br>（株）京阪レジャーサービス、髙尾山薬王院 |
| 従業員数 | 正社員：8名（パート・アルバイト：3名）　在宅ワーカー：40名　平均年齢：45.1歳 |

### 連絡先

| | |
|---|---|
| 担当者 | 小澤　尚弘 |
| URL | https://www.mnhhappy.com |
| E-mail | fs@mnhhappy.com |
| TEL／FAX | 042-443-1351 ／ 042-443-1352 |

多摩みらい賞

# セイワ株式会社

## 「直販」で業界常識を覆し、女性活躍で業界常識を塗り替える！「あんしん防水」のセイワ株式会社

2023年の国土交通省の調査では、マンション管理組合様の36.6％が修繕積立金不足に陥っています。マンション管理組合様は、サラリーマンの方や、年金受給者の方、そのご家族で構成されていることがほとんどであり、修繕積立金不足は修繕積立金の増額、借入れによる工事実施、一時金の徴収などを余儀なくされる深刻な問題です。

この修繕積立金不足を招いてしまう原因のひとつに、マンション管理組合様に大規模修繕工事や防水工事を「重層構造」で提供するという「業界構造」があります。マンション管理組合様をサポートするコンサル会社が、大規模修繕工事や防水工事の本体価格にマージンやキックバックを要求する、寡占化してしまう、工事の丸投げといった環境をつくってしまっているのです。さらに、重層構造は末端の業者の施工価格を押し下げることになり、品質低下や誤魔化しの温床になりやすく、この問題は2023年12月にNHKのクローズアップ現代にて特集をされました。

当社では、大規模修繕工事や防水工事を「管理組合様に直販する」という志を立てました。業界の商慣行や構造に与しないため、集客には苦労しますが、正しいことを正しく行うことにやりがいと誇りを感じています。また、当社の強みである「あんしん防水力」で建物の修繕周期の最長化にもチャレンジし、高齢者が安心して豊かに暮らせるまちづくりに貢献してまいります。

### 会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役 | 正木　太朗 |
| 本社所在地 | 〒183-0013　東京都府中市小柳町2-19-1 |
| 業務内容 | マンションの大規模修繕工事、防水工事の直販 |
| 資本金 | 5,000万円 |
| 沿革 | 創業　平成6年 |
| 主な販売・受注先 | マンション管理組合、ビル・マンションオーナー |
| 従業員数 | 正社員：24名　平均年齢：32歳 |

### 連絡先

| | |
|---|---|
| 担当者 | 常務取締役　宮原　優美 |
| URL | https://tokyo-seiwa.co.jp |
| E-mail | Soumu01@tokyo-seiwa.co.jp |
| TEL／FAX | 080-3699-1377／042-369-5347 |

多摩みらい賞

# 株式会社 富士機工

## 見えないエア漏れを可視化し、持続可能な未来へ - 富士機工のエア漏れ診断サービス

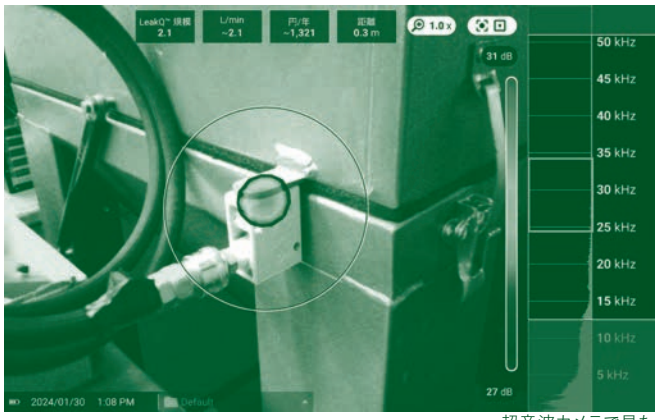
「エア漏れ放置」無駄な電力消費していませんか？

エア漏れとは、工場の機械に使われているコンプレッサや配管などが劣化し、圧縮空気が無駄に外へ漏れている状態のことです。工場で使用される電力のうち約20%はコンプレッサが稼働する際に消費されていると言われています。しかし、そのコンプレッサが作り出した【圧縮空気のうち約20%】がエア漏れによって無駄になっているのです。

当社は、高騰する電気代問題に着目し「エア漏れ診断サービス」事業を立ち上げました。従来の検査では耳で音を聞く方法、石鹸水を使用する方法が一般的でした。しかし、この方法は工場の稼働停止が必要です。さらに人の耳には限界があり、精度が低く時間がかかります。石鹸水の場合は時間に加え後片付けの時間も大きな負担となります。

当社のエア漏れ診断サービスでは、【最新の超音波カメラ】を使用し、工場が稼働したまま診断を実施でき、人が見つけにくい微細なエア漏れの音や高所の漏れも測定できるので業務に支障をきたすことがありません。診断後には漏れ箇所の写真と推定リーク率、推定損失金額、推定$CO_2$排出量を数値化したレポートを提出しますので、お客さまの修繕作業に役立てていただけます。

定期的な対策を行うことで電気代の削減や設備の長寿命化も図れ、環境負荷の軽減や持続可能な運用にも寄与します。年に一度の検査をおすすめします。




超音波カメラで見たエア漏れ箇所

損失金額の簡易シミュレーションはこちらから

### 会社概要

| | |
|---|---|
| 代表取締役 | 柴崎　一正 |
| 本社所在地 | 〒208-0023　東京都武蔵村山市伊奈平2-92-3 |
| 業務内容 | アイデア金型、油圧プレス、NC付パンチプレス、<br>鍛圧機械・工作機械製造販売・エア漏れ診断サービス |
| 資本金 | 5,000万円 |
| 沿革 | 創業　昭和48年 |
| 主な販売・受注先 | 金属加工業、自動車産業、医療機器製造業、建築業 |
| 従業員数 | 正社員：48名（パート・アルバイト：1名）　平均年齢：46歳 |

### 連絡先

| | |
|---|---|
| 担当者 | 広報係　高橋　由紀子 |
| URL | https://www.fuji-kiko.co.jp |
| E-mail | airleak_info@fuji-kiko.co.jp |
| TEL／FAX | 042-560-7871 ／ 042-560-7883 |

# 多摩ブルー・グリーン倶楽部紹介

## ～受賞企業の「企業力」の集結が「たまの力」となる～

多摩ブルー・グリーン倶楽部は、受賞企業と選考委員、後援団体による組織です。受賞企業の経営課題の解決と相互連携および地域経済の振興を目的に設立され、例会や情報交換を通じて会員相互の連携を深めています。

| 多摩ブルー・グリーン倶楽部概要 | |
|---|---|
| 目的 | ● 多摩ブルー・グリーン賞受賞者の相互連携による経営課題の解決<br>● 地域中小企業の活性化と、経済の振興のための地域貢献<br>● 地域企業としての社会的使命の遂行 |
| 事業活動<br>(主な活動等) | 本倶楽部は、目的を達成するために次の事業を行います。<br>● 多摩ブルー・グリーン賞受賞企業の相互連携による経営課題の解決のための事業<br>● 地域中小企業活性化のための企画立案、および経済の振興のための地域貢献事業<br>● その他地域経済振興に関する諸事業 |
| 構成員 | 多摩ブルー・グリーン賞の最優秀賞・優秀賞・多摩みらい賞または特別賞の受賞企業と、選考委員、支援機関、多摩地域の行政機関（2024年度企業会員数184先） |

### 2024年度の主な活動

#### 第35回 例会

開催日：2024年4月19日（金）

基調講演

**多摩地域のオープンイノベーション**

講師 **糸久 正人** 氏（法政大学 社会学部 教授）

第21回多摩ブルー・グリーン賞最優秀賞企業によるプレゼンテーション

**人類の未来を担う新エネルギー、核融合を支える「加速電源」の開発とそのビジネス展開**

第21回 多摩ブルー・グリーン賞　技術・製品部門「多摩ブルー賞」最優秀賞

**黒岩 雅英** 氏（東京電子株式会社 代表取締役）

#### 第36回 例会

開催日：2024年10月30日（水）

第1部：事業報告

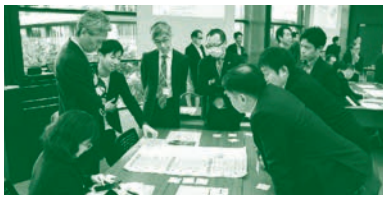
**就業体験プログラム実施報告・採用に成功している企業の事例発表**

第2部：グループディスカッション

❶ 導入説明
**「トランジションデザイン」の考え方について**

講師 **大橋 匠** 氏（東京科学大学 准教授）

❷ グループディスカッション
**「多摩の未来／自社の未来について」**



### 2024年度事業テーマ …… 1.事業連携　2.人材投資　3.社会貢献

**事業1　高校職員による企業見学会**（事業連携）

高校新卒の採用に取り組む、または地域の若者に自社のことを知ってもらいたい会員企業に高校職員が訪問し、事業の説明、若手社員へのインタビューなどを実施。地元高校とのつながりを創出しました。

実施日 2024年7月　参加会員 3社

**事業2　多摩地区大学就職研究会「就業体験プログラム」**（人材投資）

多摩地域大学17校の職員（キャリアセンター）と倶楽部会員企業との継続的な接点を作り、大学職員の地域企業への理解向上と会員企業の採用機運の醸成を通じて、相互理解と協力関係の構築を図ることを目的とし、実施しました。

実施日 2024年8月～9月　参加会員 8社　参加学生 38名

**事業3　法政大学「中小企業論」**（社会貢献）

経営者の視点から見た「経営に対する想い」や「自社のビジネスモデル」など自社の魅力を同学の社会学部2～3年生（約150名）に説明。

実施日 2024年5月下旬～7月中旬　参加会員 11社

**事業4　多摩大学「事業構想論・多摩学」**（社会貢献）

多摩大学経営情報学部の学生に「ビジネスモデル」や「地域への思い」などについてお話しいただきました。

実施日 2024年6月～11月　参加会員 4社

## 主催

多摩信用金庫

## 後援

経済産業省関東経済産業局、厚生労働省東京労働局、(独)中小企業基盤整備機構 関東本部、東京都、(地独)東京都立産業技術研究センター、(公財)東京都中小企業振興公社、(公財)東京しごと財団

八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、相模原市

八王子商工会議所、武蔵野商工会議所、青梅商工会議所、立川商工会議所、むさし府中商工会議所、町田商工会議所、多摩商工会議所、相模原商工会議所

東京都商工会連合会、三鷹商工会、国分寺市商工会、日野市商工会、清瀬商工会、小平商工会、小金井市商工会、西東京商工会、狛江市商工会、調布市商工会、福生市商工会、東久留米市商工会、東村山市商工会、国立市商工会、あきる野商工会、東大和市商工会、武蔵村山市商工会、稲城市商工会、羽村市商工会、瑞穂町商工会、昭島市商工会、日の出町商工会

(一社)首都圏産業活性化協会、(一社)東京都信用金庫協会、(一社)東京都中小企業診断士協会三多摩支部、(公社)日本フィランソロピー協会、(株)キャンパスクリエイト、サイバーシルクロード八王子、タマティーエルオー(株)、東京中小企業投資育成(株)、農工大ティー・エル・オー(株)、(株)まちづくり三鷹、信金中央金庫、信金キャピタル(株)、日本弁理士会関東会、(株)日立製作所 デジタルサービス研究統括本部、コニカミノルタ(株)

国立大学法人電気通信大学、国立東京工業高等専門学校、明星大学、東京都立大学、多摩大学、東京経済大学、工学院大学、日本工学院八王子専門学校、法政大学ソーシャル・イノベーションセンター

産経新聞多摩支局、時事通信社、日刊工業新聞社、日本経済新聞社多摩支局、毎日新聞多摩総局、読売新聞東京本社、朝日新聞立川支局、東京新聞立川支局

[順不同]

Tama Blue Green Prize

第22回 多摩ブルー・グリーン賞

# たまの力

NEXT TAMA -Creating the future-


**多摩ブルー・グリーン賞事務局**

〒190-8681 東京都立川市緑町3-4　多摩信用金庫 価値創造事業部内

TEL:042-526-7728(平日9:00～17:00)